

放送ストリーミング情報収載

放送ストリーミング情報【2023No.277】(HP 収載)

分類：ネットストリーミング

局等：Digital Concert Hall

作曲家：ピーター・マクスウェル・デイヴィス他

曲名：《グラウンドによるファンタジアと2つのパヴァーヌ》他

演奏：エサ=ペッカ・サロネン指揮ベルリンフィル

関連サイト：<https://www.digitalconcerthall.com/ja/concert/54409>

2023年1月21日ベルリンフィル大ホールにおける Late Night Concert の演奏です。



以上の他に下記が演奏されました。

ヨハン・セバスティアン・バッハ

無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータ第3番ホ長調 BWV 1006 より
プレリュード

ペッカ・クーシスト(ヴァイオリン)

キャロライン・ショー 弦楽四重奏のための《ブループリント》

《コプシン・ヨナス》(フィンランド民謡)

ペッカ・クーシスト(ヴァイオリン)

エサ=ペッカ・サロネン 幻想曲《サルタート・ソプリウス》

《オルガニスト・サミュエル・ディックストローム》(フィンランド民謡)

ペッカ・クーシスト(ヴァイオリン)

ミッシー・マッツォーリ

ソロ・ヴァイオリンのための《ディソルヴ、オ・マイ・ハート》

ペッカ・クーシスト(ヴァイオリン)

フランソワ・クーブラン 《神秘の防壁》

(トーマス・アデスによるクラリネットとバスクラリネット、ヴィオラ、チェロ、
コントラバスのための編曲版)

ペッカ・クーシスト 即興

ウィリアム・バード 2つのモテット (ニコ・ミューリー編)

エサ=ペッカ・サロネン 13の楽器のための《霧》

今回も PC 経由で再生してみます。

今回も、Brooklyn DAC+に仮想アースの Crystal E が、スピーカーケーブルの途中と DA-3000 に自作の仮想アースが使用されています。さらに、PC の USB ポートにも自作の仮想アースが使用されています。また、仮想アース Crystal Ep の導入(7)で報告したように Crystal EpY を Sonica DAC のアース端子に接続してみました。

今回も、再生経路の仮想アースに加えて、電磁波吸収テープ NRF-005T の導入(17)で報告した LAN ケーブルへの NRF-005T の適用を行っており、BPODCH の再生時には、ルーター/スイッチングハブ間およびスイッチングハブ/PC 間の LAN ケーブルへの処理が関係しており、さらに電磁波吸収テープ NRF-005T の導入(18)で報告した PC から Sonica DAC までの USB ケーブルや SDIF 伝送のクロックケーブルと BNC デジタルケーブルも NRF-005T の処理を行い、さらには直近のスピーカーケーブルへの処理が関係しています。

Late Night Concert ということで、編成を替えて様々な小品を次々と演奏していきます。

編成も変わり、演奏曲目もバロック、民謡、サロネンの現代曲、即興曲などからジャズ風のアレンジの曲まで多様な音楽ジャンルの曲が演奏され、気軽に楽しめる雰囲気で行進します。

以上のように、一連の仮想アースと NRF-005T の導入により、古風な雰囲気から明るい近代的な雰囲気まで、さまざまな楽器と多様な音楽の表情への対応が、破綻なく可能になっています。特にヴァイオリンソロの音の質感が向上していることが分かりました。

以上